

令和6年度第1回 JR大湊線活性化協議会総会資料

JR大湊線活性化協議会
令和6年4月5日（金）

J R 大湊線活性化協議会について

【背景】

- ✓ J R 大湊線は、下北・上北圏域において、通学・通勤・通院・買い物などの地域経済及び生活環境を支える公共交通機関として重要な役割を担っている。しかしながら、大湊線などのローカル線の利用者数は、モータリゼーションの進展や人口減少、少子高齢化等の影響により、年々、利用者数が減少している中で、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全国的に厳しい状況が続いている。
- ✓ 令和4年7月25日、国土交通省の第5回有識者検討会では「地域の将来と利用者の視点に立ったローカル鉄道の在り方に関する提言」を公表。
- ✓ 同年7月28日、J R 東日本が2019年度実績において、平均通過人員が2,000人/日未満の線区を初めて公表。
 - 「赤字路線=廃止ではない」とする一方で、「持続可能な交通体系を建設的に議論するため」の公表。
- ✓ 大湊線の沿線自治体（おつ市・野辺地町・横浜町）が中心となり、路線の利用促進や各地域の活性化等の方策の検討・実施に取り組む体制を構築するため、令和4年12月22日、「J R 大湊線活性化協議会」を設立。

【協議会の体制】

(1) 会員・・・10自治体

- ・沿線自治体（おつ市、野辺地町、横浜町）の首長
- ・周辺自治体（大間町、東通村、風間浦村、佐井村、東北町、七戸町、六ヶ所村）の首長

◆オブザーバー

- ・ J R 東日本盛岡支社、東北運輸局、青森県

(2) WT（ワーキングチーム）・・・10自治体

- ・沿線自治体（おつ市、野辺地町、横浜町）の担当課
- ・周辺自治体（大間町、東通村、風間浦村、佐井村、東北町、七戸町、六ヶ所村）の担当課

◆オブザーバー

- ・ J R 東日本盛岡支社、東北運輸局、青森県の担当者

(3) 事務局

- ・おつ市企画政策部企画調整課



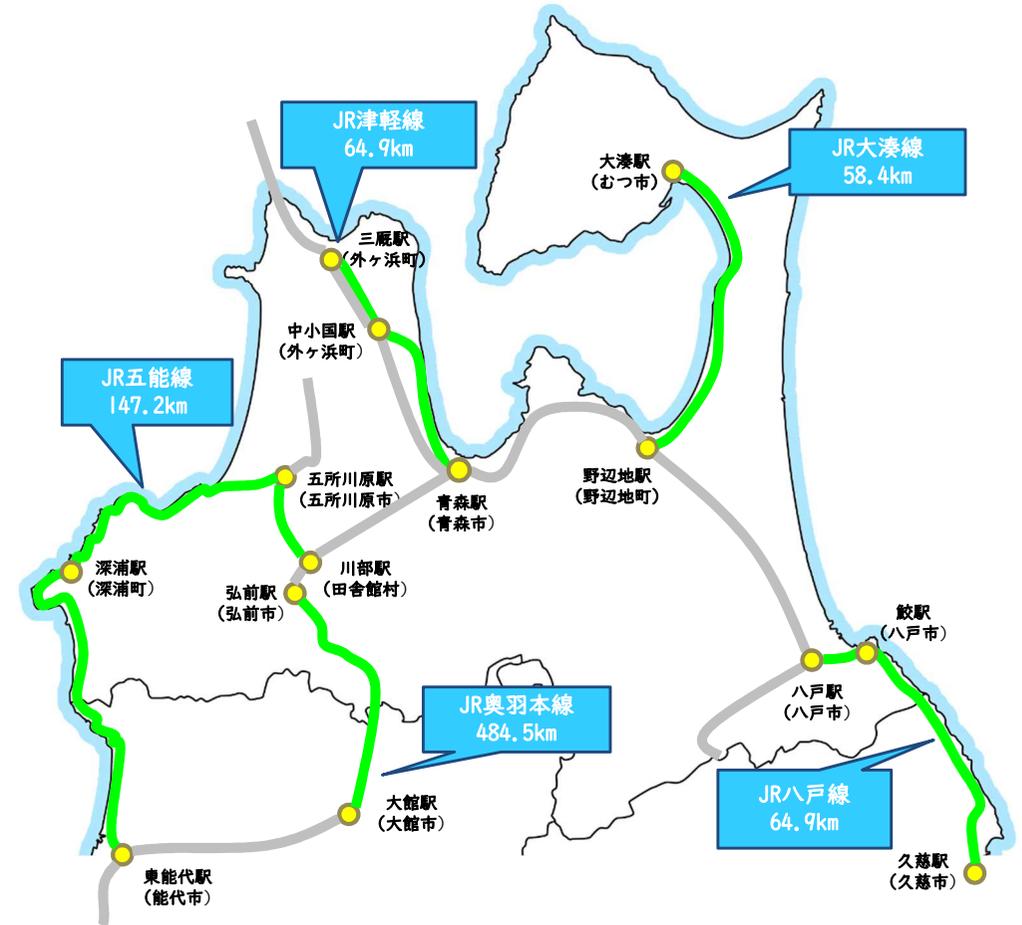
議案第1号 令和5年度事業報告

(I) 大湊線利用実績の分析

① 県内在来線（平均通過人員2,000人/日未満の線区）の経営情報

※JR東日本HPより抜粋

路線名	年度	収支データ					平均通過人員	
		運輸収入 (百万円)	営業費用 (百万円)	収支 (百万円)	営業係数 (円)	収支率 (%)	1987 (人/日)	2019 (人/日)
大湊線 (大湊～野辺地)	2019	155	1,422	▲1,266	912	11.0%	965	533
	2020	75	1,504	▲1,428	1,983	5.0%		288
	2021	81	1,160	▲1,079	1,430	7.0%		297
	2022	112	1,192	▲1,080	1,064	9.4%		392
八戸線 (鮫～久慈)	2019	92	1,552	▲1,460	1,682	5.9%	1,650	454
	2020	58	1,441	▲1,382	2,445	4.1%		333
	2021	56	1,376	▲1,319	2,422	4.1%		318
	2022	59	1,280	▲1,221	2,152	4.6%		309
津軽線 (青森～中小国)	2019	97	2,261	▲2,164	2,326	4.3%	10,813	720
	2020	67	2,208	▲2,140	3,249	3.1%		604
	2021	63	2,049	▲1,986	3,226	3.1%		556
	2022	66	1,842	▲1,776	2,787	3.6%		516
津軽線 (中小国～三厩)	2019	9	720	▲711	7,744	1.3%	415	107
	2020	7	585	▲577	7,694	1.3%		98
	2021	6	594	▲587	8,582	1.2%		80
	2022	-	-	-	-	-		80
五能線 (能代～深浦)	2019	73	1,659	▲1,586	2,256	4.4%	764	309
	2020	35	1,564	▲1,529	4,440	2.3%		177
	2021	35	1,728	▲1,692	4,852	2.1%		180
	2022	32	1,724	▲1,692	5,386	1.9%		160
五能線 (深浦～五所川原)	2019	119	1,502	▲1,382	1,253	8.0%	1,290	548
	2020	68	1,380	▲1,311	2,001	5.0%		383
	2021	69	1,639	▲1,570	2,364	4.2%		389
	2022	64	1,639	▲1,575	2,556	3.9%		354
五能線 (五所川原～川部)	2019	118	800	▲682	677	14.8%	3,137	1,507
	2020	77	785	▲707	1,011	9.9%		1,202
	2021	80	838	▲758	1,045	9.6%		1,217
	2022	82	755	▲673	911	11.0%		1,230
奥羽本線 (大館～弘前)	2019	207	2,644	▲2,437	1,277	7.8%	4,175	1,165
	2020	102	2,551	▲2,448	2,479	4.0%		701
	2021	114	2,536	▲2,422	2,220	4.5%		742
	2022	129	2,555	▲2,425	1,968	5.1%		790



➤ 2022年度において、平均通過人員が前年度より増加した線区は「大湊線」「五能線」「奥羽本線」となっており、一番増加した線区は「大湊線」となる。

➤ JR東日本盛岡支社からは、観光需要が戻ってきたためではないかとのこと。

議案第1号 令和5年度事業報告

(1) 大湊線利用実績の分析

② 県内在来線の各駅乗車人員 ※JR東日本HPより抜粋

路線名	駅名	1日平均乗車人員											
		2022			2021			2020			2019		
		定期外	定期	合計	定期外	定期	合計	定期外	定期	合計	定期外	定期	合計
大湊線 (大湊～野辺地)	大湊	60	32	93	40	33	74	37	35	73	94	38	132
	下北	98	44	143	66	43	109	58	48	107	128	49	177
	野辺地	152	49	202	105	44	149	91	47	139	223	52	276
八戸線 (鮫～久慈)	鮫	100	139	240	80	149	230	78	142	220	129	153	283
	久慈	52	80	133	45	89	134	46	87	133	80	95	176
津軽線 (青森～三厩)	青森	2,075	2,624	4,700	1,284	2,685	3,969	1,107	2,721	3,829	2,486	2,887	5,373
	中小国駅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	三厩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
五能線 (能代～深浦)	能代	54	267	321	57	302	359	60	281	341	97	302	399
	深浦	12	16	29	13	19	33	18	19	38	38	20	58
	五所川原	164	530	695	168	507	675	167	496	664	279	512	791
	川部	—	—	—	46	215	261	46	213	260	73	191	265
奥羽本線 (大館～弘前)	大館	195	430	626	187	461	649	184	498	682	296	578	874
	弘前	1,335	2,293	3,629	1,060	2,304	3,364	960	2,371	3,332	1,993	2,509	4,503

- 県内在来線のうち、大湊線の駅のみが「定期」利用よりも「定期外」利用の乗車が多い。
- これは、生活路線としての利用よりも観光路線としての利用が高いためではないかと考える。

議案第1号 令和5年度事業報告

(2) 大湊線アンケート調査事業

- ・事業内容：下北・上北圏域住民の大湊線の利用状況や大湊線に対する意見・ニーズ等を正確に把握するため、アンケート調査を実施する。
- ・調査項目：個人属性、利用状況、利用目的、大湊線に関する意見や改善点等 ※詳細は、別紙、JR大湊線に関するアンケート調査票のとおり
- ・事業期間：令和5年10月～令和6年3月
 - ① 10月～12月：調査設計、アンケート作成・印刷
 - ② 12月22日から：アンケート発送
 - ③ 1月31日まで：アンケートメ切
 - ④ 2月～3月中旬：アンケート集計及び分析
 - ⑤ 3月下旬頃：アンケート結果を協議会メンバーに報告
- ・調査結果：別紙、大湊線アンケート調査事業報告書のとおり

・配布枚数及び回収枚数

区 分	総人口	世帯数	配布枚数 回収率3割想定	回収枚数 (想定枚数)	回収率
むつ市(旧むつ)	42,696	22,779	1,300	553 (400)	42.54%
むつ市(川内)	3,247	1,809	300	106 (100)	35.33%
むつ市(大畑)	5,804	3,085	300	107 (100)	35.67%
むつ市(脇野沢)	1,253	708	300	94 (100)	31.33%
野辺地町	12,128	6,327	1,300	472 (400)	36.31%
横浜町	4,210	2,153	1,300	476 (100)	36.62%
大間町	4,821	2,503	300	109 (100)	36.33%
東通村	5,796	2,817	300	94 (100)	31.33%
風間浦村	1,635	851	300	107 (100)	35.67%
佐井村	1,716	875	300	110 (100)	36.67%
東北町	16,507	7,354	300	106 (100)	35.33%
七戸町	14,426	6,850	300	100 (100)	33.33%
六ヶ所村	9,815	5,047	300	83 (100)	27.67%
合 計	124,054	63,158	6,900	2,517 (2,200)	36.48%

別紙、令和5年度監査報告書のとおり

議案第2号 令和5年度収支決算

1. 収入

(単位：円)

No.	科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	内 訳
1	負担金	1,189,000	1,189,000	0	<ul style="list-style-type: none"> ・むつ市 594,500 ・野辺地町 297,250 ・横浜町 297,250
2	雑収入	0	1	1	・預金利息
合計		1,189,000	1,189,001	1	

2. 支出

(単位：円)

No.	項目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	内 訳
1	事業費	1,187,000	1,065,879	▲121,121	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便料（発送料） 816,300 ・郵便料（料金受取人払） 249,579
2	事務費	2,000	15,769	13,769	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会公印作成費 13,299 ・振込手数料 2,470
合計		1,189,000	1,081,648	▲107,352	

収入決算額 1,189,001円

支出決算額 1,081,648円

差引残額 107,353円

※差引残額は、令和6年度予算へ繰り越すこととする。

議案第3号 令和6年度取組方針（案）

◆ 取組方針

- ✓ 令和5年度に引き続き、大湊線に関する基礎データの調査、収集及び分析に取り組む。

【具体的なイメージ】

(1) 路線利用実績の分析

【内容】

✓ J R東日本で公表している大湊線に関するデータを取りまとめ、今後の大湊線の利用促進や地域活性化のための目標達成の目安となる数値の設定を検討。

✓ データは協議会で共有。

※令和5年度事業及び

令和6年度事業

(2) 下北・上北圏域住民を対象とした調査

【内容】

✓ 大湊線に関するアンケート調査を下北・上北圏域にて実施。

✓ 下北・上北圏域住民（特に潜在的な利用者）からの大湊線に対する意見やニーズ等を今後の方策に反映。

✓ 調査結果は協議会で共有。

※R5年度事業

(3) 路線利用者を対象とした調査

【内容】

✓ 大湊線全便及び全停車駅を対象としたOD（乗降）調査を実施。

✓ 日常的な路線利用者からの大湊線に対する意見やニーズ等を今後の方策に反映。

✓ 調査結果は協議会で共有。

※R6年度事業

各種調査結果を基に、今後の協議会における具体的な方策を検討・実施。

➤ 上記(1)～(3)と並行しながら、路線の利用促進や下北・上北圏域の活性化等の方策については、随時、WT及び事務局で検討を進めていく。

➤ また、各自治体等で開催されるイベント等には、イベントの参加者等に大湊線を利用していただけるように、J R東日本盛岡支社と連携し、周知等を徹底していく。

⇒ 今後の大湊線の利用促進・地域の活性化の足がかりとして、PR活動・情報発信の強化。

議案第4号 令和6年度事業計画（案）

(1) 大湊線利用実績の分析

- ・事業内容：JR東日本の公表データの中から、大湊線に関するデータを取りまとめる。
また、今後の大湊線の利用促進や地域活性化のための目標達成の目安となる数値を検討する。
- ・事業期間：令和6年4月～令和7年3月 ※取りまとめたデータは、随時、協議会メンバーで共有。

(2) 大湊線OD（乗降）調査事業

- ・事業内容：日常的な路線利用者からの大湊線に対する意見やニーズ等を今後の方策に反映するため、大湊線全便及び全停車駅を対象としたOD調査を実施。
また、調査については、調査員が車両に乗り込んで実施。
※OD調査＝出発地点（発地＝origin）から目的地（着地＝destination）まで、人やモノが「いつ」「どのように」「どれくらい」「なぜ」移動したのかを把握する調査

- ・調査項目：利用者数、乗降駅、乗降時間帯、個人属性、利用状況、利用目的、路線に関する意見や改善点 等
- ・対象：大湊線11駅、詳細は右図のとおり

1日あたり、上り9便、下り9便の合計18便を対象とする。（快速含む）

- ・期間：① 4月～7月：調査設計、調査票作成 等
- ② 7月～9月：乗降調査（平日及び休日の利用状況を調査）
※繁忙期、閑散期、学校イベント、大人の休日、工事期間等を考慮し調査日を設定。
- ③ 10月～12月：調査結果の分析
- ④ 1月～3月：調査結果の報告

<調査結果の活用例>

- ✓各駅の乗降のピーク時間に合わせた二次交通の接続等を検討
- ✓最も需要がある時間帯を把握し、利用者増加に繋がるダイヤ改正等を検討
- ✓平日と休日の利用状況の変化等を把握し、利用者増加に繋がるダイヤ改正等の検討や
周辺自治体が開催するイベントの設定等に活用



議案第5号 令和6年度収支予算(案)

1. 収入

(単位：円)

No.	項目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	内 訳
1	負担金	2,228,000	1,189,000	1,039,000	・おつ市 1,114,000 ・野辺地町 557,000 ・横浜町 557,000
2	繰越金	107,353	0	107,353	・令和5年度繰越金
3	雑収入	23	0	23	・預金利息
	合計	2,335,376	1,189,000	1,146,376	

2. 支出

(単位：円)

No.	項目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	内 訳
1	事業費	2,138,000	1,187,000	951,000	・委託費(調査設計等) 1,606,000 ・補助員人件費(調査員) 532,000
2	会議費	80,000	0	80,000	・総会会場費、お茶代
3	事務費	10,000	2,000	8,000	・振込手数料、消耗品費等
4	予備費	107,376	0	107,376	
	合計	2,335,376	1,189,000	1,146,376	

監 事 : 2 名

J R 大湊線活性化協議会 監事の任期スケジュール

年 度	期 間	下北地域	上北地域	備 考
R4	R4. 12. 22～R5. 4	大間町	七戸町	任期2年
R5	R5. 4～R6. 4	大間町	七戸町	
R6	R6. 4～R7. 4	東通村	東北町	任期2年
R7	R7. 4～R8. 4	東通村	東北町	
R8	R8. 4～R9. 4	風間浦村	六ヶ所村	任期2年
R9	R9. 4～R10. 4	風間浦村	六ヶ所村	
R10	R10. 4～R11. 4	佐井村	七戸町	任期2年
R11	R11. 4～R12. 4	佐井村	七戸町	
R12	R12. 4～R13. 4	大間町	東北町	任期2年
R13	R13. 4～R14. 4	大間町	東北町	
R14	R14. 4～R15. 4	東通村	六ヶ所村	任期2年

※毎年度、第1回目の総会は4月頃を予定。